

## 10月例研・1泊研修旅行

## 「但馬の郷を訪ねる」

竹田城跡に到着したのが 11 時頃。時間的に朝霧も上がり「天空の城」とはいかなかったが、城跡に立てば眼下には秋空の下絶景が広がっていた。

戦国時代攻守の要地として建てられたこの山城は江戸時代に廃城となり建物は朽ち果てていったが、石垣は 400 年を経た今も威容を残していた。

女性のガイドの今村さんは、地元の方言も交えながらてきぱきと説明していただき、限られた時間の中でしたが楽しい時間を過ごせました。



兵庫県最高峰の水ノ山の近くにある「たじま高原植物園」は 1997 年に造られ、豊富な湧水に恵まれ多くの樹木や草花を見ることができ、整備された園内には沢山の秋の草花やコマユミなど色づいて実をつけた木々が私たちに迎えてくれた。

ガイドさんは、私たちと友達感覚で会話を交わしながら説明してくださったので草花の難しい話も楽しく聞くことが出来たが、何日か後になって有元さんから、ガイドさんは有名なガーデンマスターの田丸和美さんと聞き、ビックリボンでした。



この日宿泊したのは「シルク温泉やまびこ」で、地下 1100m からの源泉かけ流しの潤いのあるお湯につかり、地元の食材を使った夕食を堪能し、夜はみんなで語り合いました。

2 日目。バスは幻想的な霧の中を進み、「コウノトリの郷公園」に到着し、豊岡市役所の「コウノトリ共生課」の成田和博さんの案内で、飼育ケージで飼われているコウノトリを見た後、コウノトリの生態やコウノトリの絶滅から野生復帰に至った地元の人達の取り組みについて話を聞いた。

話のポイントは、田んぼにコウノトリのエサとなる魚類・両生類などの生き物が常にいる環境を造りあげ、豊かな生態系の保全と経済的なコメ作りを両立させていくかということでした。

この生き物と共生する地域社会の取り組みが、私たちの今後のモデルとなることを願い、豊岡を後にした。

その後、円山川流域を開いた天日槍が祭られている出石神社を訪れた。

午後は、出石の城下町を見学した。芝居小屋の「永楽館」では栈敷席に座り説明を聞き、回り舞台などを見学した。その後、出石城跡や桂小五郎潜伏跡・古い土塀の残る酒蔵などを見学し、帰路についた。



2015.10.20 研修旅行・但馬（出石にて）

今回の旅行は羽尻と寺田・田矢・山本妙が担当しましたが、全ての見学ポイントがガイド付きであり、十分満足頂いたのではないかと考えております。記念写真を撮っていただいた坂東さんと弓場さん、話をしていただいた川井さん、そして楽しい 2 日間ご一緒していただいた皆さんありがとうございました。  
(羽尻 嵩)